

9月30日（木）ICTを活用した公開保育

認定こども園北見北光幼稚園
園長 吉田耕一郎氏

幼児教育相談員エリアスーパーバイザー
旭川大学短期大学部 佐藤貴虎氏



「遊びこむ男の子を目指して」

- ・テーマ設定の理由
 - ※男の子が2歳児段階から遊び込めていない姿が数見される
 - ※どのように遊びたなら良いか迷っている
 - ※女性であるが故に男児の遊びの傾向がわからないという
 - ※全教員の共通の関心事

令和3年度区内研究



端末で撮影した保育を視聴

研究テーマの説明

講師から助言

9月30日（木）公開保育の実施

研究会が中止になるなど、保育を参観する機会が減少していることからオンライン公開保育を実施しました。自由保育や幼児自身の心情、意欲、態度の自覚化を支える朝のミーティングのほか、落ち葉や木の実、松ぼっくりなどを使った秋の飾りづくりの様子を公開しました。園を訪れて公開保育に参加しているように、各教室の活動の様子、保育者の働きかけ、幼児の活動場面を吉田園長の解説付きで配信しました。園内研修では視聴者向けに園の研究テーマを解説していただきました。

リモート助言を視聴

保育者間で協働的に進められている園内研修の様子を視聴できるように工夫しました。旭川大学短期大学部の佐藤貴虎教授から、幼児の主体的な遊びの在り方について保育場面を踏まえて助言していただきました。